

第86回サイエンスカフェ
2014.1.17 (金) 18:30—20:30

東電福島原発事故による 環境汚染の大規模調査と リスク評価について

ゲスト

柴田 徳思さん

公益社団法人日本アイソトープ協会 常務理事

コーディネーター

室伏 きみ子さん

お茶の水女子大学名誉教授

東電福島原発事故では、大量の放射性物質が環境に放出されました。チェルノブイリ事故ではヨウ素131(半減期8日)による小児甲状腺がんの増加が明らかになり、早い時期に環境中の放射性物質の沈着状況の調査が必要でした。全国の研究者は文科省のプロジェクトに協力し、詳細な汚染状況のマップを完成させました。この調査の概略をお話したいと思います。

さらに、この結果を用いると、汚染区域に居住する方々の長期の放射線被ばくを推定することができます。この評価から放射線によるリスクを評価し、放射線リスクを、汚染の無い地域での日常生活におけるリスクと比較してどの程度であれば安全な範囲だと考えられるか、ということを議論したいと思います。

会場: サロン・ド・FUZAMBO Folio

千代田区神田神保町1-3 富山房ビルB1

Tel: 03-3291-5153 E-mail: folio@fuzambo-intl.com

参加費: 1名1,000円(1ドリンク、デザート付)

主催: 日本学術会議・富山房インターナショナル